

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）発生のお知らせ

令和3年4月19日
社会福祉法人 木田福祉会
理事長 山地和義

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

特別養護老人ホーム白山山荘の職員1名が4月4日に濃厚接触者となり、2週間の自宅待機をとっていましたが、4月10日に2回目のPCR検査で新型コロナウイルスに感染していることが分かりました。

当施設としましては、香川県長寿社会対策課、東讃保健福祉事務所の指導の下、4月5日から、入所者のSPO2等の定時測定、他のフロアへの往来制限、入浴・食堂・ロッカーの使用中止、面会制限等の対応をとり、入所者の体調管理に当たってまいりました。

4月8日に職員・パート・シルバーの合計86名、4月11日に入所者の合計95名に対し一斉PCR検査を実施し、全員が陰性の診断を受けました。保健所より、4月12日から通常の体制での再開許可を得ました。デイサービスセンターは4月13日から業務を再開いたしましたが、該当職員が勤務していた特養部門については、念のため、濃厚接触者の発見から2週間を目途に、当初の感染症対策を継続してまいりました。この間に発熱等の体調不良者が新たに出ていないことから、19日より順次通常のサービス提供を再開しますことをご報告いたします。また、今後、三木町の協力を得て、入所者にコロナワクチン接種を並行して、実施してまいります。

引き続き、感染拡大防止対策を一層徹底してまいりますので、ご心配をおかけし、誠に申し訳ありませんが、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。